

「令和8年度のスタート」

校長 佐藤 孝俊

このたび4月7日（火）に127名の新入生を迎え、全校生徒399名で令和8年度の愛宕中学校の教育活動がスタートしました。世界一優しい学校を目指して、以下に示すグランドデザインで生徒の成長をたしかなものにしていきたいと思います。

令和8年度 旭川市立愛宕中学校 グランドデザイン

～世界一優しい学校を目指して～

教育目標「未来を拓く、創造性豊かな生徒」

校訓【やる気 本気 根気】 校風【明るい笑顔、元気な挨拶、優しい絆のある学校】

目指す生徒の姿

徳：豊かな心をもつ生徒

（～自他を大切にする生徒～）

- 感謝の気持ちや他を思いやる心をもつ生徒
- 多様な他者を理解し、適切なコミュニケーションをとることができる生徒
- より良い生き方を考え、自らを律することができる生徒

知：たしかな思考をする生徒

（～主体的に学ぶ生徒～）

- 「好き」を見つけ、主体的に自分を高め続ける生徒
- 自分の考えを進んで発表できる生徒
- 他者の考えを取り入れ、自分の考えを深めたり広めたりできる生徒

体：すこやかな体をもつ生徒

（～たくましく生きる生徒～）

- 生命を尊び、自ら健康・安全に取り組む生徒
- 自己効力感を高め、進んで挑戦しやり抜く生徒
- 生活リズムの安定を図り、運動に親しむことができる生徒

重点：全生徒に対する「学びの保障」
～他者を尊重し、自ら学び続ける生徒の育成～

土台となる学校像

○楽しい学校
勉強がわかり、生徒一人一人の居場所がある学校

○信頼される学校
研鑽に励み、教育の成果を生徒の姿で示す学校

○規律ある学校
規範意識を身に付けさせ、個と集団を高める学校

○安心・安全な学校
生徒が安全に伸び伸びと生活し、安心して通える学校

○生徒の声を聴く学校
生徒の思いや考えを大切にし、学校づくりに生かす学校

教師の姿

- ◎教育公務員としての自覚と責任をもち、不断に学び続ける
- ◎生徒の人格を尊重し、生徒・保護者・地域の信頼と期待に応える
- ◎望ましい人間関係と信頼のもと、明るい雰囲気と、働きがいのある職場をつくる

【基盤】愛宕中学校区の重点：「一貫・連携・協働」で進める「共育」

一貫：特別支援教育の充実

- 個別の指導・支援計画の充実
- 教育相談、交流授業の実施
- コーディネーターを中心とした支援体制

連携：共に生徒を育てる環境整備

- 9年間を見通した学習のきまり
- 9年間を見通した生活のきまり
- 家庭学習の習慣化
- アウトメディア、情報モラルの連携

協働：働き方改革

- 北海道アクションプラン（第3期）の推進
- 校務DXの促進
- 改革の見える化と文化形成